

夕刊 警時城報

編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警時城報社
發行所 警時城報社
一部金銀 一月金廿五
廣告料 一行十四字五十五
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

現代女流舞踊界の明星

石井小浪嬢が新作公演

本社後援 來る十三日公會堂で



君の喝采を博したもので、またふべきであらう

現代女流舞踊界の第一人者として、石井小浪嬢は地方の新舞踊愛好者より成る同嬢後援會の招きに応じて來る十三日來平し本社後援の下に同日午後一時、七時の二回に亘り平市公會堂で公演することになった。小浪嬢は義兄石井漢氏と共に我が國に於ける舞踊の開拓者として過去十餘年の永い間藝術のイバラの路を精進し続け舞踊界今日の隆盛を築き上げた純舞踊藝術家である。彼女の藝術は常に獨創性に富み、多分に詩的情趣を有し、しかも激調たる健康美に充ちあふれて居り、その舞踊劇はすべて教養ある女性のみを以て組織され、一人の男性をも混えてゐないから、世上の興行的舞踊劇に見る如き俗悪さは微塵もない、これが彼女の舞踊の特異さであり世人に誇りたき好感を持たれる所以である。

豪華なプログラム

1	「グニエフ河ノ漣」	イワノウツチ
2	「思出」	フアラリア
3	「夜」	エルガク
4	「市場の出来事」	シノバク
5	「絶望」	ムソルグスキ
6	「花」	フアラリア
7	「花」	フアラリア
8	「花」	フアラリア
9	「花」	フアラリア
10	「花」	フアラリア
11	「花」	フアラリア
12	「花」	フアラリア
13	「花」	フアラリア
14	「花」	フアラリア
15	「花」	フアラリア
16	「花」	フアラリア
17	「花」	フアラリア
18	「花」	フアラリア
19	「花」	フアラリア
20	「花」	フアラリア
21	「花」	フアラリア

食料品 清水屋商店

小名濱町・電話六六

軍刀買上げ

四日平署で鑑定
平市を中心とする郡下の第二回日本刀買上げ鑑定會は既報の如く来る四日平署會議室で開催する。前回は買上げ百二十振で縣下各

待望の純綿製品

近く第二回目配給

平市では去る二月下旬第一回の政府買上純綿配給を行ったが當時の割當数は千三百八十八枚で希望者全部に對しては到底配給しきれず配給切れの労働者から頻りに苦情を述べられたので、縣當局へ第二次配給を申請中であつたが近く千二百枚の割當がある旨二日通牒があつた。市産業課では今回の配給方法につき研究の結果、前回の割給に洩れたもの、六割會平支部總會を三日午後一時名以上の労働者が一世帯にあつて前回の割給五人一枚の割合に充たなかつたもの、その他絶對的に純綿品を必要とする労働者

種牛貸付認可

郡市三組合へ三頭
石城畜牛組合では豫て縣有種牡牛の貸付申請中であつたがこの程認可となつたので二日吉田書記が出陣、改良和牛三頭を借受けて來た。平、勿來、泉の組合員に一頭宛貸付増殖を計るととなり平は中窪長瀬善三太氏が管理飼育することにきまつた。

番組も戦時編成

多彩な時局色を盛つて
警中運動會近づくと
縣立警城中學の第四十一回運動會は五日午前九時から舉行されるが今年には特に生徒に第一線の戦闘を感ぜせ更に觀衆に對して戦闘訓練に對する理解を深めさせやうとの建前から上海、馬等の時局競技を加へて居るので例年以上の好評を博すものと期待されてゐる。尙當日は恒例の郡市小學校児童リレー、警中X會第五十二回美術展がある。

申込み百件に對し

平局の電話申請は二申込みは二十三口に達した十八日締切つたが申込みは百五件に達した。昨年の百八十件に比べ七十五口の減少であるが昨年は一般架設が十一口に上つてゐたのに對し今年は今局關係に全著眼が集合、武運長久ならびに國民健康前祭を執行終つて前期中ラヂオ体操を實施するほか、七分搦米食、偏食矯正、喉痰排棄矯正の勵行をなし、第五日の六日は午後六時から第三小學校で衛生講演會、第六日

健康週間

健康週間第一日のけふ平署では午前七時半から縣社子鎮會社に全著眼が集合、武運長久ならびに國民健康前祭を執行終つて前期中ラヂオ体操を實施するほか、七分搦米食、偏食矯正、喉痰排棄矯正の勵行をなし、第五日の六日は午後六時から第三小學校で衛生講演會、第六日

四倉局電話申込

四倉局の昭和十四年度電話加入の敵陣に突入した、歩兵の突撃は全く日本軍の花だ、銃剣が朝日に美しく輝くと同時に敵は高地放棄して約二、三十名宛一團となつて後線上を西方に逃走し初めたので之も又跳え向きた、榴散弾一千二百で射ち出す、蜘蛛の子を散らす様に黒い斑点が頭上で炸裂する毎に大きい輪となつて又小さく逃げ場を失つてうろたへて居る。隊長が「敵は余程まごつて居る」と砲手に叫れ切つた

殘敵討伐行(二)

市内四丁目出身 新妻章宏君手記
零七時三十分〇〇山上に朝日が昇りお五に黒く土まみれな顔を見せる。砲隊は第一線に協力する爲〇村西南高地上に陣地を占領して前の段々高地の敵を射撃した。目標前の機關銃四百五十、右より射て、ドンドンと火を吐くと同時に、前の岩角に地

海軍記念日

公會堂で講演會
在郷軍人平市聯合分會では来る二十七日の海軍記念日行事として二十八日午後六時から公會堂で軍事講演會を開催することになつた。講師は横濱から派遣される。

大浦村招魂祭

大浦村招魂祭は四日午前九時から同村新天山公園で執行、當日は軍友會が寄付した石燈籠の献納も同時に舉行する。

傳馬馬健康診断

石城郡畜産組合では四月十八日から五月三十一日まで本年度第一回傳馬健康診断の健康診断を行つてゐるが検査馬は二千五百四十九頭である。

平市人事錄

〇出生 下平縣宇津南四二長瀬誠さん長男
〇死亡 材木町三三當時東京市田中谷谷下馬町一四三佐々木タマさん二五

天氣豫報

今晚は東の風雲雨模様、明日は南西の風曇次第よくなる。

